



家畜保健衛生所だより

R8.7.15

△ 韓国でランピースキン病が発生しました △

7月11日、韓国の全北特別自治道の牛(韓牛)で新たにランピースキン病が発生しました。2024年12月に確認されて以来、約1年7か月ぶりの発生となります。

韓国は松山空港への直行便が就航しているため、特に中予地域では本病の侵入リスクが高まっています。

このため、吸血昆虫対策の徹底等をはじめとした飼養衛生管理基準の順守に努めるとともに、家畜に異常が認められた場合は速やかに当所に連絡願います。



△ランピースキン病は、経済的損失の大きい感染症です△

- ・令和8年7月1日より、届出伝染病から家畜伝染病に格上げされました。
- ・農場で発生した場合、殺処分、移動制限、搬出制限の対象となります。



🐮💡防疫対策を徹底しましょう💡🐮

- ① 異常(皮膚の結節や水腫、発熱、乳量の低下等)の早期発見・早期隔離・早期通報
- ② 吸血昆虫対策(トラップの設置、殺虫剤の散布等)
- ③ 導入牛の一定期間の隔離、経過観察
- ④ 農場消毒(エタノール、逆性石けん等、一般的な消毒剤も有効)

中予家畜保健衛生所 TEL 089-990-1333
携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)